

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
異文化間コミュニケーションⅡ Intercultural Communication II		2年	後期	別途、時間割表参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義	選択		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
David Bradley	なし	なし	授業中に指示します	
授業の概要				
イギリスの文化や生活を紹介する教材を使用して勉強しながら、英語を話す機会と聴く機会を十分設ける。				
授業の到達目標				
大きく分けてこの授業には目標が二つある。 一つは異文化について考えて、知識を得ることができるようにする。 もう一つは英語力、特にヒアリングとスピーキングの力をあげることができるようにする。				
授業の方法				
教材にはDVDが含まれているので、聴いて、メモをとる練習(note-taking practice)が充実している。他に、習った内容についてディスカッションする機会がある。				
学習の成果				
この授業を終了すると、あなたは ①イギリスの生活や文化について知識を得て、知られざる曖昧な国名から具体像のある身近で親しみやすい像ができる。 ②文化の違いにもっと感じ取ることができる。 ③英語のヒアリングとスピーキングの力を上げることができる。				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	Introduction to the course			
第2回目	Introduction to the UK			
第3回目	The countryside			
第4回目	Work			
第5回目	Holidays			
第6回目	Animals			

第7回目	Media	
第8回目	Review	
第9回目	Leisure	
第10回目	Environment	
第11回目	Health	
第12回目	Law and order	
第13回目	London	
第14回目	Review	
第15回目	Test and feedback	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度	60%	積極的な参加が評価される。
レポート		
調査報告書		
小テスト		
中間・学期末試験	40%	学期末試験では、ヒアリングに重点をおく。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
Window on Britain 2 Oxford University Press		
履修上の心得・ルール		
毎回必ず出席することと、授業に積極的に参加すること。		